

# モコモコ元気なおいしいブロッコリーをつくりましょう!



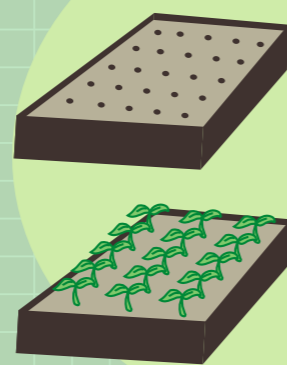
つくった人だけが  
わかる喜びがある!

## ここがポイント!

- ◎アブラナ科の連作は避ける  
(キャベツ、白菜、大根、小松菜など)
- ◎べト病、コナガやヨトウムシなど  
病害虫がつきやすいので注意



## 1. 苗づくり。



- ・木箱か平鉢に水はけの良い土を入れ、3cm間隔位に筋をつけます。
- ・筋に種をまき軽く土をかぶせ薄くもか新聞紙をかぶせ、上からたっぷり水をあげます。
- ・双葉が開いた頃に密生した苗を間引いてあげます。(2cm位、株間を広げる)
- ・本葉2~3枚位になったら株間15cm位に再度間引いてあげます。

## 2. 土づくり。



水はけの良い場所を選びます。日当たりがやや悪くても、多少生長は遅れますが、収穫はできます。

元肥 1株あたり  
約40g

幅30cm  
植付けの1週間~10日前に苦土石灰150g/m、たい肥2kg/mと「ブロッコリーの肥料」を全面にまいて良く耕します。

1.5kgで通常の堆肥の15kg分の効果がある「固形濃縮堆肥」がおすすめ。

## 5. 収穫。

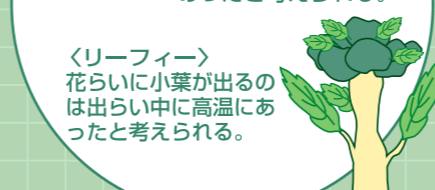
頂花らいが直径12~14cm位になったら収穫します。花らいは苗が一定の期間低温にあうと花芽が分化して作られます。頂花らいを収穫した後も追肥切れをさせなければ側花らいが伸びて収穫できます。



### 頂花らいの異常

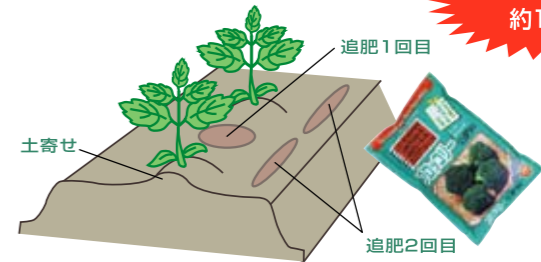


〈ポトニング〉  
花らいが小さいのは幼苗期に強い低温にあったと考えられる。



〈リーフィー〉  
花らいに小葉が出るのは出らぬ中に高温にあったと考えられる。

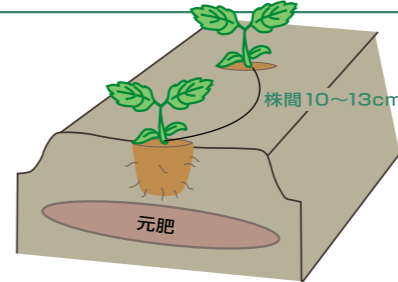
## 4. 追肥・土寄せ。



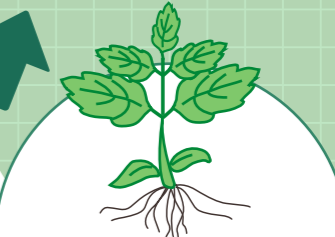
追肥 1株あたり  
約10g

1回目の追肥は植付けの約20日後に株間に施し、追肥と一緒に土寄せをしてあげます。2回目は1回目の約30日後に畝の肩部に施します。

## 3. 植付け。



畝の中央に根鉢より大きめの穴をあけ、水をたっぷりあげます。水がひいたら苗を植付け、再度そこに水をあげます。根を傷つけないよう、根鉢を崩さず植付けます。



播種後30~35日、本葉5~6枚で定植します。根がしっかり生長してから植付けてください。8月は日中を避け、朝か夕方に行ないましょう。

朝日工業株式会社  
<http://www.asahi-kg.co.jp>